

# 家 庭 部 会

## 1 会長あいさつ

小学校学習指導要領全面実施から3年目になりました。改訂の趣旨を生かした学習指導の実現に向けて、指導計画や評価計画を立て実践に取り組んでいます。その時期と重なるように新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校現場は大きな影響を受けました。家庭科の授業においても製作や実習の場面での制約があり細心の配慮も必要です。特に調理実習の場面においてはどの学校も苦慮しているところです。

けれども、このような時だからこそ、また、家族や家庭生活の多様化、消費生活の変化、持続可能な社会の構築などが求められている中、一人一人が自立し、家族や地域の人々と共に支え合い、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育てることをめざす家庭科教育は重要であると考えます。県下の家庭科教育に携わる先生方とつながりながら、岡山県の新しい家庭科教育が広がり、深まり、子どもたちが伸びていくことをめざしていきたいと思います。

岡山県小学校教育研究会家庭部会 会長 壬生実千代

## 2 役 員

|     |        |    |             |
|-----|--------|----|-------------|
| 会 長 | 壬生 実千代 | 校長 | 岡山市立灘崎小学校   |
| 副会長 | 溝口 篤   | 校長 | 岡山市立政田小学校   |
|     | 柴田 和美  | 校長 | 倉敷市立柳井原小学校  |
|     | 高本 ゆかり | 教頭 | 美作市立美作第一小学校 |

### <事務局>

|        |        |    |               |
|--------|--------|----|---------------|
| 事務長・会計 | 中野 晃江  | 教諭 | 岡山市立吉備小学校     |
| 研 修    | 岡島 絵里子 | 教諭 | 岡山市立御南小学校     |
|        | 鈴木 麻衣  | 教諭 | 岡山大学教育学部附属小学校 |
|        | 山内 祐子  | 教諭 | 岡山市立牧石小学校     |
| 庶 務    | 十河 裕美  | 教諭 | 倉敷市立大高小学校     |

## 3 令和4年度教育研究推進事業実施計画

### (1) 研究のテーマ

よりよい生活を願い、考え、実践する子供をめざして

### (2) めざす子供像

- 日常生活で活用できる知識及び技能を身に付けている子供

○ 日常生活の課題に対して解決方法を構想したり考察したことを分かりやすく表現したりできる子供

○ 家庭や地域に関わりながら生活をよりよくしようと実践していく子供

### (3) 研究の視点

視点1 よりよい生活を追究していく学習過程の工夫

視点2 深い学びにつながる指導方法の工夫

視点3 実践につながる家庭・地域との連携

### (4) 研究実施内容

○県大会の実施 <令和3・4年度 家庭科教育研究発表会>

研究主題

|                                               |
|-----------------------------------------------|
| 自ら考え、伝え合い、納得し、実践する子どもの育成をめざして<br>～対話的な学びを通して～ |
|-----------------------------------------------|

1 期 日 令和4年10月28日(金)

2 会 場 赤磐市立山陽小学校

赤磐市上市123

TEL (086)955-0049 FAX (086)955-9120

3 日 程(予定)

13:00～13:30 受付

13:30～13:50 全体発表(体育館)

13:50～14:35 公開授業

14:50～15:20 分科会

15:40～16:30 指導講評 閉会行事(体育館)

4 公開授業

5年A組 「食べて元気に」 授業者 仲村 尚記

6年A組 「こんだてを工夫して」 授業者 末長 浩一

5 指導助言者

岡山県総合教育センター研修部長 鈴木 隆幸 先生

### ○指導事例集の作成

岡山県の家庭科教育の広がりや深まりのために生かし、家庭科教育を推進することを目的に、「研究会等での取組」「実践事例」「授業に役立つ資料(板書、ワークシート、家庭科教室環境、ICTの活用の様子など)」「各地区活動状況」を県下から持ち寄り作成し、県内すべての小学校に配布する。